



Excellence is our Passion

Press Release

2016年7月1日

熊本地震の被災自治体に対する支援について

ドイツの化学・消費財メーカー ヘンケルの日本法人ヘンケルジャパン株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:金井博之)は、熊本地震の被災地復興に役立てていただくため、729,870 円を熊本県に義援金として寄付することを決定いたしました。

ヘンケルジャパン社長の金井博之は、「このたび熊本地震により被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに、被災地域の一日も早い復興を願っています。目の前に起きている問題に対して、私たちのできる支援の形として社員の協力を得て特別社内販売を実施し、その売り上げの一部を熊本県への寄付とすることを決定いたしました」と述べています。

ヘンケルについて

ヘンケルはブランドとテクノロジーのグローバルリーダーとして、ランドリー&ホームケア、ビューティーケア、アドヒーズブテクノロジー(接着技術)の3つの分野で事業展開をしています。ヘンケルは1876年の創立以来、コンシューマービジネスおよび産業分野において、Persil (パーシル)、Schwarzkopf(シュワルツコフ)、Loctite(ロックタイト)などに代表される有名なブランドの数々と共に、グローバルにおけるマーケットリーダーとしての地位を維持しています。ヘンケルの従業員数は約50,000人であり、2015年の売上高は181億ユーロ、調整後の営業利益は29億ユーロを計上しました。ヘンケルの優先株はドイツ株式指数DAXのリストに入っております。

ヘンケルジャパンホームページ: <http://www.henkel.co.jp>

ヘンケルジャパンフェイスブックページ: <http://www.facebook.com/HenkelJapan>

— 本件に関するお問合せ先 —

ヘンケルジャパン株式会社 広報室 黒木 健

TEL: 080-4859-0988 e-mail: takeshi.kuroki@henkel.com